



地域と共に創る学校

蒸し暑い日が続く季節がやってきました。学校では、意識して子供たちに水分補給やマスクの着脱を呼びかけるなど、熱中症対策に気を遣う毎日を送っています。

さて、5月に全家庭に「神戸市教育委員会だより」というカラー刷りの印刷物を配布いたしました。そのトップ紙面に「『学校づくりの指針』策定」という記事があったのを覚えておられますか。そこには、「神戸が目指すこれからの学校の姿～人とつながり ともに創る みんなの学校～」を全市で共有していくこと、中でも、保護者・地域・学校の三者が情報共有しながら子供たちを育てていく大切さが書かれていました。

これまでに神戸市にそのような指針がなかったわけではありません。神戸の教育は、長い歴史の中で「人は人によって人になる」の理念の下、子供たちの健やかな成長を目指して取り組んできました。しかし、近頃の技術革新やグローバル化、急速な社会の変化に伴い、学校を取り巻く状況は複雑化・多様化しています。これからの時代においては、それらの教育課題に適切に対応し、一人一人の子供に寄り添った質の高い教育を提供するためには、保護者・地域・学校の皆様それぞれが、多様な経験やスキルをもち寄り、社会総がかりで子供たちの学びや成長を支えていくことがこれまで以上に求められるようになりました。

こうした中、「地域に開かれた学校」から一歩踏み出し、保護者・地域・学校が連携をさらに深め、「地域とともに創る学校」としていくために注目を集めるのが、コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）の推進です。本校でも今年度から導入されています。これについては、2 ページ目で詳しく説明をさせていただきますのでご参照ください。

神戸市立鹿の子台小学校が今年度取り組む教育活動についても、何をねらいとし、どんな力を子供たちにつけようとしているのかなど、保護者や地域の皆様にしっかりと発信し、情報共有していただけるよう努めたいと思います。また、学年や教科によりますが、皆様に教育活動にご参加いただく場面も意図的に組んでまいりますので、その節はご理解・ご協力いただきますようお願いいたします。

校長 角 素子

日	曜	行事	PTA 他
1	金		
2	土		
3	日		
4	月	朝会	SC 来校
5	火	本振替日	
6	水		PTA 定例会議
7	木	6 年姫路城	
8	金	あいさつ運動 5 年環境体験学習	
9	土		
10	日		参議院選挙
11	月	個別懇談会①13:30 下校	SC 来校
12	火	個別懇談会②13:30 下校	全校 造形 展
13	水	委員会活動	
14	木	個別懇談会③13:30 下校	
15	金	6 年知的財産出前授業 個別懇談会④13:30 下校	
16	土		
17	日		
18	月	海の日	
19	火		SC 来校 PTA パトロール
20	水	給食最終日	
21	木	終業式11:40 下校	
22	金	夏季休業日開始	
23	土		
24	日		
25	月		
26	火		
27	水	再振替日	
28	木		
29	金		
30	土		
31	日		



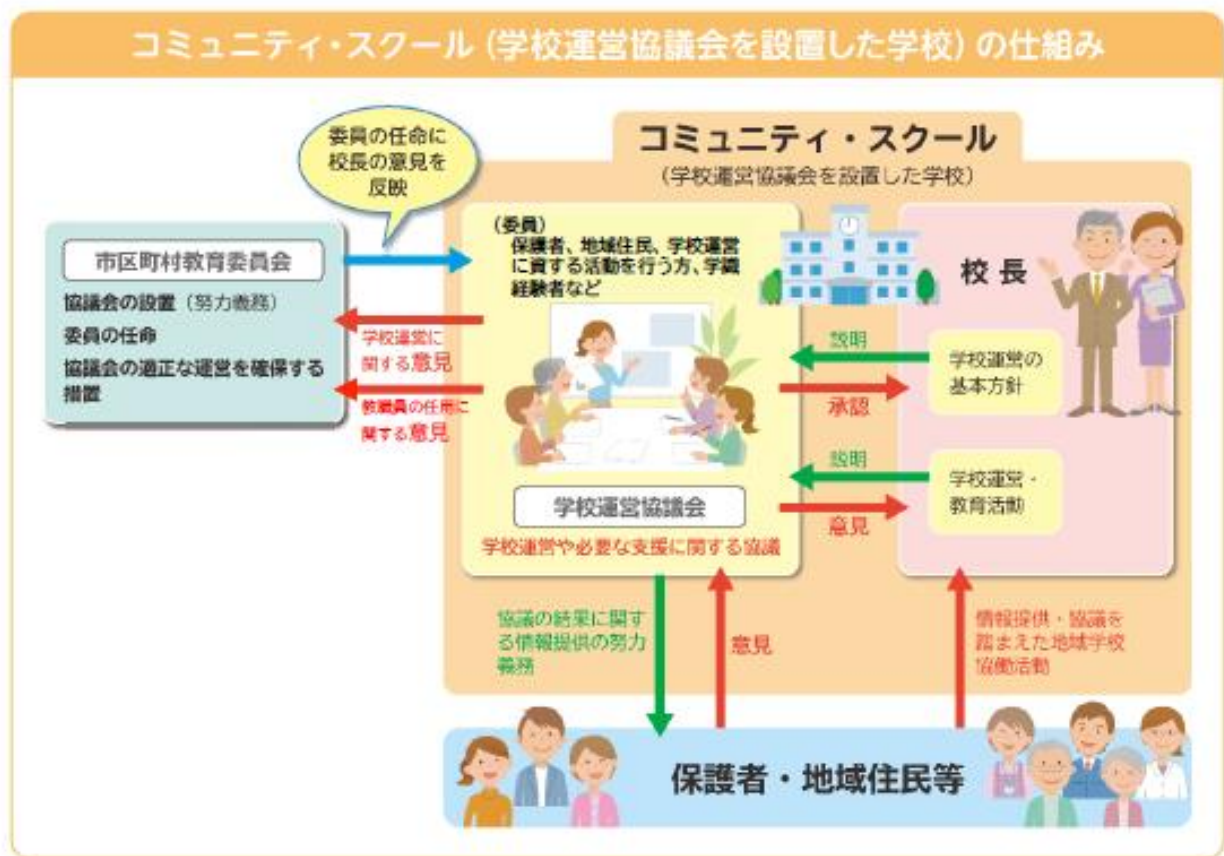
第Ⅰ回 学校運営協議会の開催

近年の急激な社会変化に伴い、学校と地域を取り巻く課題は、より複雑化・多様化しています。

そうした状況の中、学校はもちろん、地域住民や保護者の皆様お一人お一人が、地域で暮らす子供たちの教育に関する当事者となり、地域ぐるみで推進していくことが、「よりよい学校づくり」だけでなく、「よりよい地域づくり」にとって大切です。

このような趣旨に基づき、「地域とともにある学校づくり」と「学校を核とした地域づくり」を進めるため、神戸市では令和元年より小・中学校に「学校運営協議会」の設置を進め、「コミュニティ・スクール」を推進してきました。

鹿の子台小学校もいよいよ本年度から「コミュニティ・スクール」の仲間入りを果たしました。



◆今年度、鹿の子台小学校学校運営協議会委員に就任されたのは、以下の1～7の方々です。

	役 職	お名前 (敬称略)	所 属
1	会 長	山谷 博基	鹿の子台自治協議会会長
2	副会長	庄田 洋一	鹿の子台防犯・交通安全協会会長
3	委 員	辻本 悠丞	鹿の子台青少年育成協議会会長
4	委 員	松本 輝美	主任児童委員
5	委 員	松田 智佐子	市民図書室管理者
6	委 員	井口 亜希	鹿の子台小学校 PTA 会長
7	委 員	橋本 真紀	元 NKD コーディネーター・青少協副会長
8	校 長	角 素子	神戸市立鹿の子台小学校
9	教 頭	佐藤 寛之	神戸市立鹿の子台小学校
10	総 務	景山 靖仁	神戸市立鹿の子台小学校

【今年度の学校運営協議会の開催予定】

回	日	時刻	見学など 9:50~10:25	主な議題
1	第1回 6/23 (木)	10:40開始	各教室訪問	・学校運営協議会組織と今年度の予定 ・今年度の学校教育目標 ・教育課程編成の承認 ・学校の状況報告 ・委員より
2	第2回 10/27 (木)	10:40開始	特別支援学級見学	・本校の特別支援教育 ・上半期の振り返り ・学校の状況報告 ・委員より
3	第3回 2/16 (木)	10:40開始	各教室訪問	・今年度の振り返り ・学校評価の実施 ・来年度の展望 ・学校の状況報告 ・委員より

◆委員の皆様より

- ・コロナでやむなく中止にしていた「サマーフェスタ」の開催について、思案中。小中学生の参加については、前向きに考えたい。
- ・いじめ事案などには、ヒヤリハットが必ずあるはず。初期対応が大切である。先手必勝、素早い対応をお願いしたい。
- ・保護司会主催の「社会を明るくする運動」の一環で、今年も6年生に作文を書いてもらいたい。
- ・以前、北神戸中学校の生徒の登下校の安全見守りをしてくださっていた方々が、中学校のバス通学開始後も、小学校の児童の安全見守りとして活動を続けてくださっている。引き続き小学校からも、今の活動を継続していただけるよう依頼をしていただきたい。
- ・地域で子供たちと関わる機会が多い。放課後の子供たちの様子を見守り、困っていることがあれば助けていきたいと考えている。
- ・学校で支援員として教育活動に関わる中で、通常学級に個別の支援を必要とする子供が多いことや、すべての子供に担任が一人で対応することの難しさを感じている。子供たちはとても優しい子供が多い。運営協議会の回数はもっとあってもよい。
- ・わが子のことで困っていることを相談する相手がいない。保護者が学校に出向く機会が減り、学級懇談会がないので、孤立している人もいっぱいいると思う。コロナで保護者間の関係が希薄になっているので、何とかしたいと思っている。
- ・朝の通学時、連絡帳を手にとって登校する児童を多く見かける。信号の待ち時間に座り込んで連絡帳をランドセルから取り出すことも。その後、ランドセルのカバーが開いたまま歩いて行ってしまうこともあり、転んだりしたらとても危険。学校でも声掛けをしてほしい。

◆教室訪問より



教室の ICT 環境が整っていることや、一人一台の端末を難なく扱っている姿に、皆様驚かされていました。子供たちの様子や掲示物等、熱心に学校中を見ておられました。



この日は、曇天でしたが、気温は高く、6年生が気持ちよさそうにプール水泳を楽しんでいる姿を見ていただきました。さすが6年生、私語をせず静かに授業を受けていました。



後半は、協議会です。会議室での話し合いでは様々なご意見をいただきました。

毎朝、子供たちの安全を見守ってくださっている地域の方々をご紹介します。
いつも本当にありがとうございます。

とうげこう みまも か こみまも たい かたがた
近 登下校を見守ってくださる「鹿の子見守り隊」の方々

か こ だいきたまち あいだ こうさてん
【鹿の子台北町6丁目と7丁目の間の交差点】



あべ せきぐち
阿部さん・関口さん(月)(火)



みずた
水田さん(水)



まつかわ
松川さん(木)



きさき
木佐木さん(金)



しょうがつこうひがしもんまえ
【小学校東門前】



きむら
木村さん(月)~(金)

まっくすぱりゅーまえこうさてん
【MaxValue前交差点】

しょうがつこうひがしもんまえこうさてん
【小学校東門前交差点】



よこやま
横山さん(月)~(金)



しょうだ
庄田さん(月)~(金)

ほし もり えんまえこうさてん
【星の杜こども園前交差点】



はまだ
濱田さん(月)~(金)

自己救命策講習について

今年度、3年ぶりにプール水泳の学習が復活しました。1～3年生は小学校のプールに入るのは今年が初めてで、いろいろな約束事をしっかりと確認してから学習に入りました。6月中旬は、気温や水温もやや低めでしたが、下旬にかけて急激に温度が上がり、今では神戸の北端鹿の子台でも、水の冷たさを心地よいと思えるようになりました。

さて、水泳学習の单元の中で、高学年を対象に、「自己救命策」についての学習を計画しています。「自己救命策」という言葉自体は耳慣れないかもしれませんが、いわゆる「着衣水泳」の学習に近いものと捉えていただいて結構です。講師にゲストティーチャーをお呼びしています。当日の様子は、ホームページでも必ずご紹介しますので、楽しみにしておいてください。

【日時】

7月20日(水)

10:00～11:00 6年生

11:15～12:15 5年生①

13:15～14:15 5年生②

【講師】

神戸海上保安部 警備救難課
より、係長さん他2名の職員の方に来ていただきます。



【内容①】

海上保安庁のお仕事説明

神戸海上保安庁とは、どんなお仕事をしているところなのかを、まずは説明していただきます。私たちの生活とどのようなかわりのあるお仕事なのかを想像しながら、聞いて欲しいと思います。

【内容②】

プールでの実技

身近にあるペットボトルとスーパーの袋を利用し、「浮いて待つ」実技に挑戦します。現実的には、着衣した状態でおぼれることが多いことから、水着の上に半袖半ズボンに来て、実技に参加します。

AMY 先生とのお別れ



昨年12月から、本校でALTとして子供たちに外国語の授業を担当していただいていたAMY先生と、6月27日にお別れをしました。カナダ出身のAMY先生はとても穏やかな方で、鹿の子台小学校の子供たちから慕われていました。今後はイギリスに渡り、高校のフランス語教師になるための勉強をされるそうです。寂しいですが、遠い海の向こうでぜひ頑張って学んでほしいと思います。

なお、次のALTの配置は9月ごろの予定です。どんな先生が来てくださるか楽しみです。